

KIA ORA

キオラ

## 「あそび」と「座学」のつながり

幼児学舎子どもライブラリー 理事長 赤西雅之

同窓生の皆様お元気ですか？

コロナ禍が2年目に入りました。昨年は施設で陽性反応者が出たという時は、保健所の方が丁寧に聞き取りをして、濃厚接触者の特定、休園や保育の継続について指導を受けました。しかし、今年に入ると、保健所も行政も多忙を極めています。園が自ら判断しなければならない領域が増えました。園の責任は大きいです。

防災に関しても、同じようなことが言えます。避難勧告や避難指示に基づいて行動しなければならないと教えていただいているのですが、風雨が一番激しい時に避難して事故に遭われた、ということも実際に起こりました。その後、周辺状況により避難について自分で判断しなさい、ということも付け加えられるようになりました。

教育・保育の世界でも自ら判断できる子どもに育てましょう、と変わってきました。「自ら判断できる子ども」というのは、従来より題目としては言われていました。昨今は、それがより具体的、実践的になってきたように思います。

私達子どもライブラリーが常に考えて教育・保育の第一の柱としているのは、先生の指示に無批判に従う大人にとってやりやすい子どもではなく、自分で考えられる子どもを育てることです。それに対してきちんと応えらるるよう、先生も対応力を持たねばなりません。ひとりひとりの子どもの自立に応じた子ども理解を深くするための研究、研修を怠るわけにはいきません。

私達のデイリープログラムも変わっています。自由度も高く、課題活動も多彩です。もちろん行事も全く違います。「見る行事」ではなく、「共に楽しむ行事」です。体験型の行事は、感覚統合と同じです。「見ることは聞くこと。聞くことは味わうこと……」子どもの育ちにとって必要な資質です。カナカナ学習会でよく話すことですので、それはもう皆さんご存知だと思います。

話は変わりますが、「座学」という言葉があります。毎日子ども達は、外でいっぱい遊び、部屋の中では課題活動に力を入れて向き合っています。これは「座学」につながるあそびであり、課題活動です。

保育室の中での色んな活動の中には、字を書いたり数を数えたりもあります。しかし、机に座ってひとりでプリントをこなすという、こういう「座学」はちょっと違うというのが、私達の考えです。

「座学」というのは、基本的に研究授業でありたいと思います。たとえば、テーブルを囲んでみんなが座ってそれぞれの課題をしますが、どの子ども隣の子どもの課題、前の子どもの方法、すみ具合を見て、さらにいろいろコミュニケーションしながら自分の課題に取り組みます。これが研究授業のスタイルです。

最近小学校でもタブレットの普及に伴って、これを取り入れることが進んでいます。目的は多様な学びの機会を整える事や、コミュニケーション能力を育てることにあります。

また、園でサッカーやハンター、ドッチボール、雪合戦(ゴムボール使用)などを行っています。これは研究授業ではないですが、共同作業になります。チームで作戦を立てたり、力を合わせたり、いろいろなことを学んでいます。そして、戸外のこの活動には、「喜びや残念感、達成感」など多くの感情世界の共感、共有が含まれます。これらのこともしっかりと「座学」の世界つながっています。

子どもライブラリーは、子どもの成長に必要な興味関心を持つこと、忍耐して聞くこと、見ようとする、考えること、会話することなど、「座学」につながるあらゆることの基本が、園でのあそびや生活の中に含まれているということです。

子ども達にとっては、何よりも日々の生活の積み重ねが大切です。その中で生きる力が貯えられます。行事は大切ですが、それが目的になることはありません。内面の「見えない力」こそを育てる教育・保育でありたいと考えています。

最初に「先生も対応力を持たねばなりません」と書きました。それは、子どもを育てる保護者にも言えることです。常に子ども理解についての考えを深めていくことが求められます。35年目に入るカナカナ学習会は、健在です。多くの皆様と継続できることを幸福に思っています。



おめでとうございます。  
いくつになられても  
新しいことにチャレンジされる  
お姿に刺激を頂いております。  
益々のご活躍を  
お祈り致しております。

28期 伊藤 麻琴

どうぞこれからも  
お元気で過ごされますよう  
お祈り申し上げます

32期 菅尾 紀乃

益々のご活躍を心より  
お祈り申し上げます！

30期 松下 由美子

これからもずっと  
健康でいてください

33期 西原 さやか

おめでとうございます！  
益々のご活躍を  
お祈り申し上げます。

35期 有元 美穂

ご活躍を  
お祈りしております  
体現されるお姿を  
楽しみにしています

34期 西田 千尋

いつまでも、  
輝き続ける理事長先生に  
感謝の気持ちを込めて。

35期 手島 紗也加

古希、  
おめでとうございます。  
大きく成長していく  
ライブラリーを  
楽しみにしています。

36期 山本 貴子

赤西 雅之

70  
HAPPY  
Birth

26年前に  
出会った時から今も  
変わらずお元気で  
嬉しいです!!

31期 小林 美奈子

古希おめでとうございます!  
還暦を迎えられたのが  
つい先日のように感じます  
ずっと変わらず澆漑とした  
仙人のような理事長  
まだまだ理事長を必要とする保護者や  
子どもの為にも長生きしてください  
傘寿を楽しみにしております

30期 横田 尚克

園は私の心の拠り所です。  
いつまでもお元気で  
いてくださいね。

31期 杉田 寿美子

いつまでもお元気で、  
素敵な理事長先生で  
いてください。  
益々のご活躍を  
お祈り申し上げます。

37期 林 智江

子どもたちが、何色の花を  
咲かせているか?  
一緒にお話できる日を  
楽しみにしています。  
その頃…私は還暦です。

36期 橋本 幸子

益々お元気で楽しく  
心豊かな日々を  
過ごされますように。

37期 田中 仁美

誰よりも軽やかに踊る  
理事長先生、  
おめでとうございます!

36期 後藤 珠浦

息子が生まれて  
途方に暮れていた  
あの頃理事長は救世主でした!  
その後懇談会では何度も  
泣きましたが…

36期 神畑 浩子

理事長先生

Happy Birthday

## ウルトラ・バーガンディ

園長 赤西 新志

8年前に初めてじんろく組を担任した事を思い出す。学生時代のように熱くなり、不貞腐れ、とにかく感情的でチャレンジと失敗ばかりしていた自分を恥ずかしく思う。初めての卒園児の担任は楽しくも、苦しかった。ただ、卒園していった後の、心の中にぽっかりと穴が開いたような寂しい感覚は今も時々思い出す。大人になってから、それに近い感覚を数回経験した。さすがに色々な事を考えようとする力が、感情を多少抑えてくれるようになった。中学2年生になるとトライやるウィークというものがあり、1週間事業所などで、仕事の大変さや社会の仕組みを学ぶ。子どもライブラリーも、毎年積極的に中学生を受け入れている。今年も卒園した子どもたちが数名来るはずだった。8年経って今はその子どもたちは14歳になっているはずだ。残念ながらコロナ禍でそれは叶わない。昔の僕は、それをとても楽しみにしていたはずが、どうも不思議な事に、今は自然と「またいつか…」という気持ちだ。ウルトラ・バーガンディの皆に会えるのはもう少し先になりそうだ。



## 長く続くコロナ禍。卒園生の皆さん、 いかがお過ごしでしょうか？

主幹保育教諭 土井 友紀子

夏の終わり、理事長先生が70歳のお誕生日を迎えられました。私の父親と同一年の理事長先生。数年前に定年退職し、今は犬と戯れる事と畑での野菜栽培が楽しみの中心である父親と比べるとは申し訳ないほど、いつまでも綺麗な肌ツヤと引き締まった体がお若い理事長先生。そして、常に見据え、私達が一步先を考えることで精一杯な時でも、十歩先、百歩先まで考え、“転んでもただ起きるな”“子どもの事は子どもに聞け”と、いつも私達の目指すべき道標となってくださる存在です。

たまたま「小さな盆おどり会」のリハーサル・準備日だったお誕生日当日、子ども達・先生達・役員さん、皆でHappy Birthdayを歌って、お祝いする事ができました。子どもライブラリーらしい、素朴であたたかい一日でした。一日でも早くコロナが終息し、卒園生の皆さんと笑顔で集える日がくる事を、心から願っています。

## 「withコロナ」

カナカナクラブ会長 日野 麻衣

キオラクラブの皆様こんにちは。  
コロナ禍での園生活も2年目となりましたが、今年も1つ1つの園行事に対して、役員としてコロナに向き合いながら、今何ができるのかを先生方と共に模索しながら進んできました。  
今年の盆踊り会も、ギリギリまで開催できることを願って準備をしていましたが、直前で中止となり、「またか」「やっぱりか」と落ち込んでしまいました。  
しかし、子どもたちもまた、制作・盆踊り・アトラクションなど、直前まで一生懸命取り組んできたんだということ、そしてその毎日は大切な日々だったのだということ、それはゆらぎのない事実なんだと改めて気付かされました。  
例年の賑わしい盆踊り会という形では実施できませんでしたが、先生方のたくさんの工夫や、楽しそうな子どもたちの笑顔に感動し、コロナ禍でも歩みを止めず進んでいくライブラリーに勇気づけられました。  
この先も「vsコロナ」ではなく、「withコロナ」を合言葉に、皆様と共に進んでいけたらと思います。



## 古希 おめでとうございます

本山北町あすのこども園 園長 春名 節子

昨年からコロナ禍で、感染症対策と園の運営で大変な中、理事長先生は、「子どもの成長を止めるな」と、言い続けていました。できれば安全第一で、コロナに襲われないように過ごしたいところ、「工夫して前に進め!」と。もちろん進みました。たくさんの実りがありました。じっとしているより、感染症対策の知恵と力もつきました。思えばずっとそうです。いつも理事長先生が示すのは、難しい道ですが、とてもまっとうな道です。そして、必ず何かを得る道です。言われることも、いつでも、鋭く真実で、今でもこわいですが、でもそれは、とても優しくもあります。すごいな、かっこいいなと思います。私も古希になれば、少くらしい理事長先生みたいになりたいです。いえ、嘘です。無理です。なよよしていると思います。理事長先生おめでとうございます。これからもよろしくお願いします。

## 元気です

加古川こども園 園長 春名 由美子

「もう〇〇先生と一緒に仕事するのイヤです!」「やろうと思ったら口を出す。2秒が待てない。私は自分のペースでちゃんとやれます!」と、朝から先生同士が揉めています。そして最後に決め台詞、「〇〇先生の息子が反発する気持ちがよくわかります!!」若い頃、ライブラリーに勤めていた坂上先生と角井先生は、今もこうやって仲良く、加古川こども園で頑張っています。そして私も、折に触れライブラリー時代のことを思い起こしながら、自分の仕事に日々向き合っています。原稿締切日の今日は、運動会の最後の練習日でした。

「力は使ったら使った分だけ、新しい力が湧いてくる」。昔、子どもたちによく話した言葉です。ある時ふと、こんな風にどんどん次を求められるのは、しんどくて辛い...と思うようになり、しばらく封印していましたが、今日、久しぶりにこの言葉が出ました。なんだか眠っていたパワーがのっそりと起きたのを感じました。

子どもたちも、ティーンたちも、大人になった卒園生も、保護者の方も、それぞれ自分を大切に、自分の力を出し切ったり、補充したり、温存したりしながら、豊かな毎日を送っておられることと思います。いつも、キオラクラブに思いを寄せています。

## 特別な幼児教育

播磨灘こども園 園長 前川 昌恵

キオラクラブの皆様、お元気ですか? コロナ禍が続き、なかなか思うように人と会うことが出来ない日々が続いています。パソコンやスマホを使い、人とつながっているような感覚は持っているかもしれませんが、対面でその人の雰囲気や声を感じることでしかできない、時間や空気を一緒に作り出すことは忘れないでいたいと思う日々です。

キオラ新聞の原稿依頼を頂き、ちょっと嬉しかった事を報告します。

バレーボールクラブに入り、日々練習に励んでいるあるライブラリーの卒園生が、そのチームの監督にこんな事を言ってもらいました。「この子は、幼児期に特別な教育を受けてるやろ!」と長年中学校の先生をされてこられた監督です。何がという、「自分で課題意識がもてる」「だから知たがるし、挑戦することをおそれない」と。

「特別な教育」の秘密はまさに「遊び」であると確信します。それも「意味のある遊び」。遊びの中で自分の課題を見つけ、人を見て学ぶ楽しさ、工夫する面白さ、出来た時の喜び、そんな事の積み重ねが特別な力として、いつの間にか身についていたようです。特別な力を発揮する時は、面白いこと、興味のあることに出会った時かもしれません。

ライブラリーの卒園生の皆さんの活躍を応援しています。

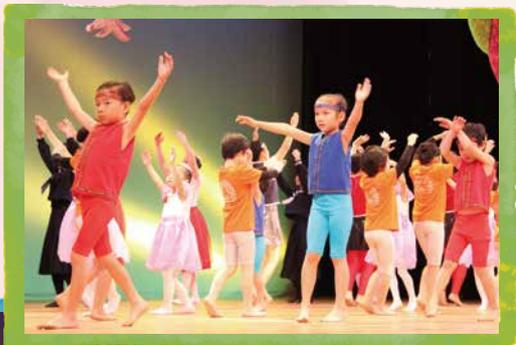


## ミュージカルを担当して

保育教諭 澤田 敬子

キオラクラブ、ライブラリー卒園生の皆さんお久しぶりです。過ごしくい毎日が続いていますが、お元気でしょか？

私は昨年度ライブラリーに勤めて2度目のじんろく組を担当しました。じんろく組と言えばやはり集大成のミュージカル。クリスマスが終わると一気に準備に入りましたが、一年前のじんろくさんが例年のように皆さんに自分たちの舞台を披露することなく、3月1日でミュージカルを終えていたことが、私の心の中にもすっきり消化せず残っていました。色んな人の複雑な思いがあり、2年合同でのミュージカルを担当していく中で、ライブラリーで過ごしてきた最後の行事、大勢の目標や楽しみであり、大きな想いがあることを感じました。2020年度のじんろく組は多くの人の気持ちを感じ受け止め、仲間を思いやる気持ちを感じ、例年以上に貴重な体験ができたかと思えます。そしてとても楽しそうで、すっきりした表情で輝いていた一年生の笑顔が、とても印象的でした。今年も50人を超える大人数のじんろくさんが、アクリエの新しい舞台できっと輝いてくれると思います。お楽しみに。



## 永遠のキオラ 総集編

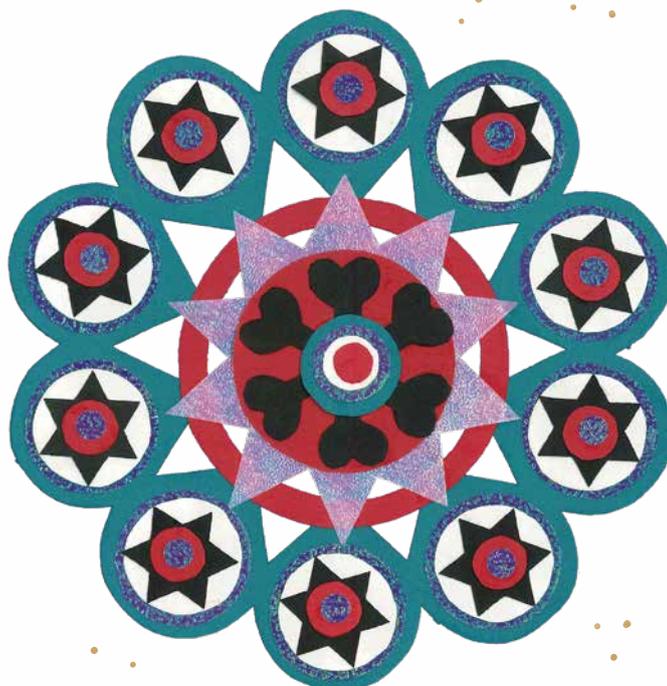
保育教諭 谷屋 裕子

2020年度「親子ミュージカル」に2019年度のじんろくの子も達が11名参加してくれました。小学校に就学して、10か月。それぞれの生活があって、会う機会が少なかった子ども達に会えること、また一緒にミュージカルが出来る事が嬉しかったです。舞台練習日、「この踊りは前と一緒に!」「この役は、誰がやっていた?」「〇〇やんか!」「私この役だった♪」とすごく楽しそうに話す子ども達の姿がありました。よく覚えていて驚きました。子どもたちにとって大事な思い出になっている事が嬉しいです。心地よい緊張感、やるぞという頼もしい表情、もっとわかりたい、教えてという子ども達の成長をすぐ傍でみることができて幸せでした。子ども達のやり遂げた笑顔と、前向きな気持ちがとても眩しかったです。当日、楽しみに見に来てくれた小学生、遠い福岡から駆けつけてくれたT君。ありがとう。私もまた一歩前に進めそうです。

## かけがえのない時の中で

2020年度カナカナ会長  
手島 紗也加

昨年2020年度の親子ミュージカル「永遠のキオラ総集編」では、2019年度卒園生・保護者、そして中学生数名を交えての長大作となりました。その過程では、様々な人の思いに触れ、時に自身が葛藤する時もあり、ともに歩む仲間に勇気もらったり。どれも色濃い思い出ですが、中でも最も印象的な一場面があります。それは、旅途中のじんろくの子も達が小学生と出会い励まされる場面です。子ども達の、初めから互いを頼り、支え、どこか懐かしく受け止め合う純粋な心のまま舞台に臨んでいることが垣間見えた瞬間、とても美しいものを見た様で、自然と涙が出ました。最後に、先生方をはじめ舞台に関わる全ての皆様との出会いに感謝します。



## 特別な時間

保育教諭 芝崎 友美

昨年度のミュージカルは、2019年度の総集編として11名の小学生が出演してくれました。あれから半年以上経ち、心に残っているのは日曜日にライブラリーで練習した日々のことです。久々のライブラリーにウキウキしている子、少し恥ずかしそうにしている子、口数が少ない子、様々でしたが、しばらくすると「いつもの姿」を見せていました。詳しくは言いませんが、色々な意味で“小学生らしい”姿や言動を見せており、それがとても面白かったです。最後の練習日、理事長先生から「10分、遊んでいいです」という言葉に大喜びの小学生。早足で階段をかけあがり、教具室へ向かいました。たった10分ですが、すぐに好きな玩具で遊び始める姿に、“やっぱり何も変わっていないな”と嬉しくなりました。

当日は、たくさんの1年生(当時)が観に来てくれ、舞台と客席とで離れてはいましたが、同じ時間を一緒に過ごせたことが幸せでした。ありがとうございました。



日本のモノづくりに環境にやさしい生産財を提案し応援します



株式会社ヤスヒラ

代表取締役 安平 亮

本社 〒670-0981 姫路市西庄甲108 TEL 079-294-4000 FAX 079-294-4001  
 □本社営業部 □機械営業部  
 □FAシステム部 □加工開発部 □山形オフィス



のびのびと

健康でいてほしい

未熟者ですが  
 日常の感動や反省を、その一部でも  
 共感していただければ

趣味を  
 仕事にしたいと  
 模索中

KENKO\_KODOMO  
 Instagram  
 育福 (いっぶく)



## 加納歯科クリニック

診察券

☎ 079-243-0710

〒672-8074 姫路市飾磨区加茂294-1

診療時間 月 火 水 木 金 土 日 祝

9:00~	●	●	-	●	●	●	-
12:20							
14:20~	●	●	-	●	●	▲	-
19:00							

休診日：水（祝日のある週は診療）・日・祝  
 ▲：14:20~17:00



## 親とこどもの クリニック



www.oyako-ohana.com/



ペット用フードボウル&インテリア雑貨

tomoni CLASS

H P <https://www.tomoni-class.com>

instagram tomoni\_class



TOMONI.CLASS



モビリティ新時代の「ファーストコールカンパニー」

全メーカー営業車販売・トラックバス・車検点検・リース・保険・レンタカー

中央自動車工業株式会社



Instagram  
 QR CODE

★ 名前にこめた想いを贈れる ★  
 オーダーメイド絵本サービス  
 “なまえギフト”

名前にこめた想いを、世界にひとつだけの絵本に。



- お子さまの誕生日に
- こどもの日やクリスマスに
- 出産祝いのサプライズに
- 入園や卒園の記念に
- 就職や結婚の門出に
- 家族のたからものづくりに

なまえギフトの  
 詳しい内容や  
 ご相談は  
 コチラから



<http://www.miyako-gun.com>



国内初、観賞魚フード製造工場がISO22000認証取得  
 キョーリンフード工業 全3工場（福岡・加西・九州工場）で取得

キョーリン 〒670-0902 姫路市白銀町9番地

# キオラクラブ会費と キオラ新聞広告欄のご案内について



4月より、新執行部が発足しました。  
役員一同、精一杯務めさせていただきます、よろしくお願いします。

ご案内  
1

今回のキオラ新聞にキオラクラブ会費の振り込み書を同封しております。過去には園で開催されるバザーでの収益などが収入として大きかったのですがバザーもなくなり、卒園時のキオラクラブの入会金と、なつまつりでの収益のみとなり、支出が収入を上回る年が続いておりました。なんとか貯蓄を切り崩してキオラ新聞の発行や運営を行って参りましたが、貯蓄にも限りがあり、収入を得る方法を早急に考えなければならず、この度、毎3年に1回キオラクラブの会費として2,000円を頂くことといたしました。急なお知らせとなり、ご意見などもあるかと思いますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

ご案内  
2

キオラクラブの会費に加えて、今回の新聞から広告欄を設けております。キオラクラブの会員の皆様やご家族の所属団体や企業からの広告のみとさせていただきます、1枠5,000円とし10枠を設けております。今後、枠を増やしていくかは、また検討したいと考えております。次号以降、広告の掲載希望の方がいらっしゃいましたら、役員までご連絡いただければ幸いです。

ご案内  
3

今年度カナカナクラブがグッズを作成されました。  
キオラクラブの皆さんにもご案内させていただきます。カナカナクラブのご好意で、収益はキオラクラブ運営費にあてさせていただきます。可愛いライブラリーロゴの入ったグッズですので、ぜひ詳細をご覧ください。詳細は右記QRコードよりご確認ください。



お願いばかりで申し訳ありませんが、今後ともキオラクラブの活動へのご理解とご協力よろしくお願いいたします。  
キオラクラブ会長 橋本 幸子